

CBDCA+PEM+アテゾリズマブ療法の投与スケジュール

1クール 21日間

Day	↓ 初回の7日前より		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	最終投与日より 22日目まで↓
経口投与	フォリアミン錠5mg 0.1錠 1日1回経口投与		ペメトレキセドの初回投与7日前～最終投与22日目まで可能な限り投与する。																					
	アプレピタントカプセル 分1 テセントリク開始時に内服		125mg	80mg	80mg																			
(※アプレピタントカプセルを服用する際には、テセントリク開始時に125mgを服用する。 2日目、3日目は1日目に服用した時間と同じ位の時間に80mgカプセルを1カプセル服用する。)																								
筋肉注射	メコバラミン注(500 μ g／1mL)2管 1日1回 筋肉注射		投与7日 以上前 に投与 以後9週毎																					
点滴注射	生理食塩液 100mL ルートキープ																							
	テセントリク 1200mg 生理食塩液 100mL 点滴静注 1回目 60分 2回目以降 30分																							
	生理食塩液 100mL ルートフラッシュ																							
	デカドロン 6.6mg グラニセトロン3mgバック 100mL 点滴静注 30分																							
	ペメトレキセド 500mg/m ² 生理食塩液 100mL 点滴静注 10分																							
	カルボプラチン AUC 6 生理食塩液 250mL 点滴静注 60分																							
	生理食塩液 100mL ルートフラッシュ																							

※テセントリクの投与時間の短縮に関して

初回投与時は60分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は30分で行っても良い。

※このカルボプラチン/ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法は、通常4～6コースまでの投与であり、その後はペメトレキセド+アテゾリズマブで維持療法の継続となる。

◆投与継続スケジュール◆を参照(次ページ→)

PEM＋アテゾリズマブ維持療法の投与スケジュール										1クール 21日間												最終投与日より 22日目まで↓		
Day		↓ 初回の7日前より		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
経口投与	フォリアミン錠5mg 0.1錠 1日1回経口投与	ペメトレキセドの初回投与7日前～最終投与22日目まで可能な限り投与する。																						
筋肉注射	メコバラミン注射液(500μg／1mL)2管 1日1回 筋肉注射	投与7日 以上前 に投与 以後9週毎																						
点滴注射	生理食塩液 100mL ルートキープ																							
	テセントリク 1200mg 生理食塩液 100mL 点滴静注 1回目 60分 2回目 30分																							
	生理食塩液 100mL ルートフラッシュ	1本の 生理食塩液を 使用する。																						
	デカドロン 6.6mg グラニセロン3mgバック 100mL 点滴静注 30分																							
	ペメトレキセド 500mg/m ² 生理食塩液 100mL 点滴静注 10分																							
	生理食塩液 100mL ルートフラッシュ																							

※カルボプラチン／ペメトレキセド＋アテゾリズマブ療法実施時に、既にアテゾリズマブの投与時間を短縮している患者に対してはそのまま短縮（30分間または60分間）で継続できる。